

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

5月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「カワラヒワ アトリ科」

全長 15cm。留鳥。飛翔時の翼の黄色帯が鮮やかでよく目立つ。繁殖後は河原で見られる事が多くこの名がついた。



「モンキチョウ アゲハチョウ科」

開長 110-140mm。日本最大級のチョウで後翅に黄白色の斑点がある。幼虫の食草はカラスザンショウ。



「ハナムグリ ヨガネムシ科」

体長 17mm。全体に毛が生えていてフワフワとした印象。白っぽい花に集まり密や花粉を食べる。



「マルバウツギ アジサイ科」

日当たりの良い山地の岸壁に多い落葉低木。よく分枝し、枝先に1cmほどの白い花をつける。葉は楕円形。



☆「モチツツジ ツツジ科」☆

伊豆半島以西の本州・四国に分布する日本固有種。花や葉が粘っていることからこの名がついた。



☆「マグワ クワ科」☆

中国原産で養蚕用のため広く栽培された落葉高木。2cmほどの実をつけている。甘酸っぱく美味。



「アカオニナマコ シカクナマコ科」

全長 20-50cm。浅い岩礁域に生育する。体色の赤褐色が名前の由来。体の表面は硬い。



「アメフラシ アメフラシ科」

全長 15-30cm。貝殻が退化した軟体動物。海藻を食べる。刺激を与えると紫色の汁を出す。



「ミスガイ ミスガイ科」

殻長 40mm。大きな殻を持ったウミウシの仲間。貝殻の模様から「御簾」の名前がついた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

初夏を感じさせる園地内は新緑がとてもまぶしく、さわやかです♪
鳥、昆虫、植物たちの活発な様子をぜひ観察してください。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2023年5月前半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

外の取

松尾展望広場



凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

